

鎌倉・十三世紀の寺宝

2022年3月20日(日)～5月5日(木・祝)

※休館日：4月5日(火)～4月12日(火)

平安時代に開創された醍醐寺には、顕密（顕教と密教）が伝わり、数々の寺宝が伝承されています。本年の霊宝館春期特別展では、鎌倉時代、とくに13世紀の作品を公開します。

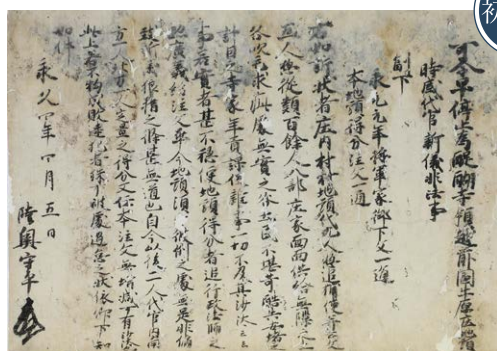
この時期の醍醐寺では、顕密の研究と実践の更なる充実がはかられ、豊富な密教絵画や、尊像研究のための多くの白描図像が描かれました。本展では、これらの中から「般若菩薩曼荼羅図」〈重文〉や信海筆「毘沙門天図像」〈重文〉を当館で数年ぶりに展示します。

また、鎌倉幕府の執権である北条義時の花押が書かれた「関東下知状」〈国宝〉など、本年話題の義時に関連する史料を初公開します。

そのほか、春展示として、豊臣秀吉の「醍醐の花見」に関する作品や、琳派の祖・俵屋宗達の「舞楽図屏風」〈重文〉も出陳します。鎌倉時代の仏教美術と春の醍醐を、どうぞあわせてお楽しみください。



2



初公開

3



4



5



6

拝観案内

- ・9時～17時(受付終了16時30分)
- ・ご入場には、文化財維持寄付金として500円以上のご寄進をお願いしております。
※別途、拝観料大人1500円、中高生1000円(三宝院庭園・伽藍・霊宝館庭園)が必要。

休館日

4月5日(火)～4月12日(火)

アクセス

- ・市営地下鉄東西線「醍醐」駅下車
2番出口より徒歩約10分
- ・京阪バス 22/22A 系統「醍醐寺前」、
301 系統「醍醐寺」下車すぐ

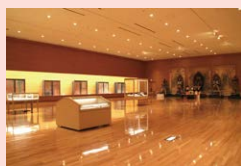
世界文化遺産

總本山 醍醐寺

〒601-1325 京都市伏見区醍醐東大路町22

醍醐寺霊宝館とは

彫刻、絵画、工芸、古文書など、醍醐寺に伝承されている10万点以上の寺宝の保存と公開を兼ねた施設。春と秋には特別展が行われ、テーマに沿って寺宝の一部が公開されます。



霊宝館(平成館)

※本展の展示作品とは異なります



春の霊宝館庭園

お問合せ

TEL 075-571-0002

醍醐寺ホームページ

<https://www.daigoji.or.jp/>

新型コロナウイルス感染症の状況等により、予告なく展覧会の中止や会期の変更、入場制限を行う場合がございます。最新情報は醍醐寺ホームページをご確認ください。